

こんちわ新聞

第 3303 号

2019 年
1 月 16 日

慶應労組
四谷支部

本年もよろしく お願いいたします。

皆様は、どんな年明けを迎えましたか。私は、元旦に高尾山に登りきれいで凜としている富士山を見て、たくさんのお願い事をしてきました。

1月3日18時過ぎ九州熊本で震度6の地震がありました。地震直後、同級生に連絡をとりましたら「今、病院内を巡視して安全確認をしている。」と返事がありました。2年前の教訓もあり行動の素早さに驚きました。日本は地震国ですので、いつでもどこでも起きる可能性はあります。他人ごととは思えない

出来事でした。皆様の実家や知り合いの方は、無事でしたか。1年の始まりにこんなことがあると今年1年が、どうなるのだろうと心配になってしまいます。

年末年始、仕事の方も多かったと思いますが、お疲れ様でした。2018年秋闘のなかで、「7対1の看護要員は維持していると言いますが、定時で業務が終わらない状況があり疲弊している。夜勤回数が増え9回以上である。連休が取れない。」という声を義塾当局に訴えてきました。どうしたらこの状況を変えることができるのか考えてみましたが看護師が辞めない労働環境を作るしかありません。そのためには労働組合に加入して声をあげていきたいと思えます。

今年10月には消費税が10%に引き上げられます。持ち帰りは8%、店で食べれば10%、そんな混乱することが分かっていることは初めから導入しないでほしいです。

また、大型連休もあり、閉院すること診療収入が減ってしまうので4月30日5月1日と2日の3日間は開院することも決めていきます。2号館の改修工事と駐車場の改修と2020年3月まで工事が続きます。安全で安心の医療が行われること、そこで働く職員の労働条件の改善のため力を合わせて取り組みたいと思います。

あなたの声が仲間の力になります。一緒に解決策を考えましょう。

慶應義塾労働組合四谷支部執行委員長

小林 久子



看護師仲間と話して驚いたこと。

お正月に帰省し看護師仲間と集まることができました。
改めて驚きです、市民病院勤務の M 子も老人病院勤務
の A 子も総合病院勤務の B 子も(皆 2 交替勤務)日勤前
も夜勤前も1時間～30分前には行って仕事を始めている
というのです。

おそらく日本中で行われている看護師の悪しき習慣、真
面目さゆえ？献身？自己犠牲？労働時間管理が叫ばれ
ている今がこの悪習を変えるチャンスです。看護師自らがはじめたものは、自らや
められるはずです。勤務時間ぴったりに職場に入り仕事を始めるという当たり前
のことができるようにしましょう。

もうやめましょう、
始業前残業！



働いた時間は正確に申請しましょう！

人事課が、労働時間の適切な把握の為に1月の看護部の
実際の残業と打刻の乖離がないか調査をしています。
働き方改革で「働いた時間は申請する」ということが
ようやく実現することになります。
正しい労働時間を申請しましょう。



本日！

労働組合 新年旗開き おもちつき会

日付■2019年1月16日(水)

時間■17時～

場所■組合事務所(第二校舎 1F)

会費■500円(組合員 300円)

内線■62020

つきたてのおもちをご用意してお待ちしています！

日付：2019年1月16日(水)
時間：17時00分～
会費：500円 / 組合員 300円
場所：組合事務所

慶應義塾労働組合四谷支部 (内線 62020)